

次号予告

特集 ビッグデータ

- ビッグデータビジネスの概要 鈴木良介 ((株)野村総合研究所ICT・メディア産業コンサルティング部)
マーケティングにおける、ビッグデータ分析—買物行動を可視化する「顧客化10の発見」—
..... 大木真吾 ((株)博報堂プロダクツダイレクトマーケティング事業本部)
ID情報分析による戦略的マーケティング—顧客IDをキーとしたビッグデータ活用戦略・
施策立案と新たなビジネスの創出— 森田哲明 ((株)野村総合研究所コンサルティング事業本部)
米国におけるビッグデータの解析事例
..... 松本伸哉 (日本テラデータ(株)ビジネス・ソリューション&コンサルティング統括部)
リアルタイム型大規模データ処理基盤Jubatusとその活用事例について
..... 韓 正圭・牧野浩之・熊崎宏樹 (NTTソフトウェアイノベーションセンタ 分散処理基盤技術プロジェクト)

メンバーリストに登録しよう

本学会のメンバーリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

- この編集後記を書いているのは9月19日ですが、沖縄に台風が近づいた影響で関東地方はいまだに最高気温が30度超えの日が続いています。昨年の東日本大震災に端を発した様々な問題の中でも、今年は全国的に電力不足に関するニュースが多く報道されました。暑い夏を乗り切るためにどのような電力供給体制が必要なのかの議論がなされてきました。
- 今年の夏もほぼ終わりましたが、関西地域は原子力発電所の再稼働なしでも電気は不足しなかったという認識と、それは結果的なものであったという認識の両論がぶつかりました。有限な電力に対してどのように向かっていくかについて、個人的にはピークカットは喫緊の問題であるとはっきり認識していましたが、そ

れ以外の時間帯についても同様の議論がされていたのは多少違う見方をしていました。もちろん、地球の資源は有限で今地上にいる人間だけのものではないということは重々承知ですので、無駄にエネルギーを消費しないというのは当然のことです。ただし、議論の方向性としては何か重要なことが抜けていなかったかどうか?と思わなくもありませんでした。

- “オペレーションズ・リサーチ的思考”はさまざまな問題解決に大変有効です。しかし、こうした議論を見て、何が制約条件や不確定要因で、何が目的なのかを正しく把握し、それを漏れなく考慮して意思決定を行わないと間違った解を導くとしみじみ思いました。
(生田目崇)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 松井知己 (中央大学)

委員 池辺淑子 (東京理科大学)、石井儀光 ((独)建築研究所)、恐神貴行 (日本アイ・ビー・エム(株))、木村新之介 (東京ガス(株))、草刈君子 ((株)サイテック・ジャパン)、小林憲正 (東京工業大学)、武内陽子 (公益財団法人 鉄道総合技術研究所)、田島博之 (秀明大学)、筒井美樹 (一般財団法人 電力中央研究所)、鳥海重喜 (中央大学)、生田目崇 (専修大学)、西川武一郎 ((株)東芝)、根本俊男 (文教大学)、宮代隆平 (東京農工大学)、矢野夏子 ((株)構造計画研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成24年11月号 第57巻 第11号 通巻623号

代表者 腰塚 武志

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 松井 知己

発行所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

・本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

・本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ